

## ⑫ 公開特許公報(A) 平2-301265

⑤Int. Cl.<sup>5</sup>

識別記号

庁内整理番号

⑬公開 平成2年(1990)12月13日

H 04 N 1/393

H 04 L 12/54

H 04 N 12/58

H 04 N 1/00

1 0 4 Z

7170-5C

7830-5K

H 04 L 11/20

1 0 1 C

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

⑭発明の名称 ファクシミリ装置

⑰特 願 平1-120793

⑱出 願 平1(1989)5月15日

⑲発 明 者 中 村 泰 弘 東京都港区芝5丁目33番1号 日本電気株式会社内

⑳出 願 人 日本電気株式会社 東京都港区芝5丁目7番1号

㉑代 理 人 弁理士 熊谷 雄太郎

## 明 細 書

## 1. 発明の名称

ファクシミリ装置

## 2. 特許請求の範囲

ファクシミリ画信号を一時記憶する蓄積型ファクシミリ装置において、中継送信を行う場合に、中継ファクシミリ装置が送信文書と受信文書を蓄積する原稿蓄積部から通信回線に出力されるまでに画サイズを自己のもつ最大の画サイズに変換する変換手段と、画サイズ変換できる能力を送信機に通知する手段とを有することを特徴としたファクシミリ装置。

## 3. 発明の詳細な説明

## 産業上の利用分野

本発明は、ファクシミリ装置に関し、特に、遠隔地より文書と中継指示信号を受信し、その指示に従い蓄積文書の中継送信するファクシミリ装置に関する。

## 従来の技術

従来、この種のファクシミリ装置においては、

第1図を参照して説明すれば、送信ファクシミリ装置1は、中継宛先ファクシミリ装置2の記録サイズ能力を参照して送信するものであり、最終宛先ファクシミリ装置3には画情報は中継宛先ファクシミリ装置2の記録サイズに従ったサイズでしか送られてこなかった。

## 発明が解決しようとする課題

上述したように、従来のファクシミリシステムにおいて、送信ファクシミリ装置は最終宛先ファクシミリ装置の機能が解らない為に、中継宛先ファクシミリ装置の機能と能力に従ってサイズ変換を実行して送信してしまうという欠点があった。

本発明は、従来の技術に内在する上記欠点を解消する為になされたものであり、従って本発明の目的は、最終宛先ファクシミリ装置が持っている記録サイズを最大限に生かすことを可能とした新規なファクシミリ装置を提供することにある。

## 課題を解決するための手段

上記目的を達成する為に、本発明に係るファク

シミリ装置は、原稿を受信して原稿蓄積部に一時記憶した後に復号して自己の持つ最大のサイズにサイズ変換を実行するサイズ変換回路と、このサイズ変換回路の能力を原稿受信時に送信ファクシミリ装置に通知する手段とを備えて構成される。

#### 実施例

次に本発明をその好ましい一実施例について図面を参照して具体的に説明する。

第1図は本発明の一実施例を示すブロック構成図である。

第1図を参照するに、送信ファクシミリ装置1が通信回線4を経由して中継宛先ファクシミリ装置2に接続されており、中継宛先ファクシミリ装置2は通信回線5を経由して最終宛先ファクシミリ装置3に接続されている。送信ファクシミリ装置1は伝送制御部11を含み、中継宛先ファクシミリ装置2は、伝送制御部21と原稿蓄積部22と画サイズ変換回路23を含み、最終宛先ファクシミリ装置3は伝送制御部31を含み構成されている。

ここで、送信ファクシミリ装置1が原稿を中継

宛先ファクシミリ装置2を中継して最終宛先ファクシミリ装置3に送信する動作について説明する。

送信ファクシミリ装置1が送信する場合には、中継宛先ファクシミリ装置2は機能と能力とまた画サイズ変換回路23の画サイズ変換能力を送信ファクシミリ装置1に通知する。この通知は伝送制御部21によって行われる。通知された送信ファクシミリ装置1は、中継宛先ファクシミリ装置2の変換できるサイズの最大で送信する。受信した中継宛先ファクシミリ装置2は、最終宛先ファクシミリ装置3が受信できるサイズに変換またはそのまま送信する。

中継ファクシミリ装置2でもプリントする場合には、画サイズ変換能力の最大で受けた原稿を記録サイズに一致する大きさに画サイズ変換回路23が実行する。

送信ファクシミリ装置1が中継を行わずに直接送信する場合には、受信装置の記録サイズ通りに送信し、画サイズ変換能力は参照しない。

#### 発明の効果

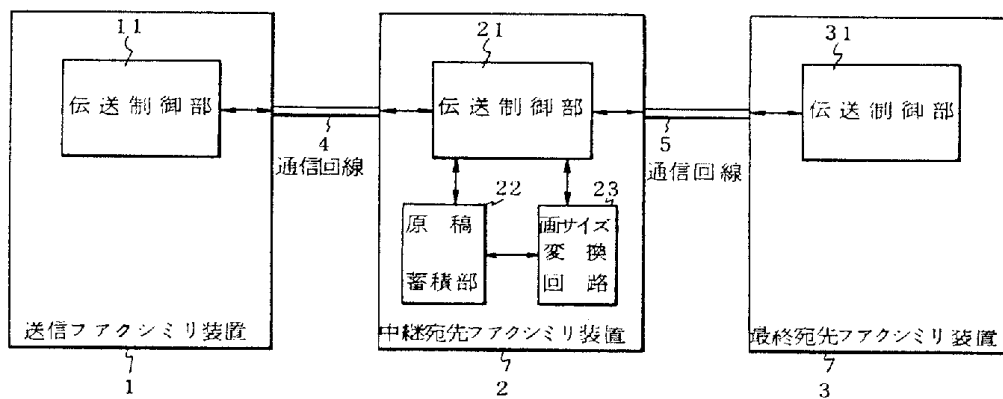
以上説明したように、本発明によれば、受信ファクシミリ装置が画サイズ変換能力の通知機能を持つことにより、中継宛先ファクシミリ装置の記録サイズに影響されずに最終宛先に送信可能な最大のサイズで送信することができる効果が得られる。

#### 4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の一実施例を示すブロック構成図である。

1…送信ファクシミリ装置、2…中継宛先ファクシミリ装置、3…最終宛先ファクシミリ装置、4…通信回線、5…通信回線、11…伝送制御部、21…伝送制御部、22…原稿蓄積部、23…画サイズ変換回路、31…伝送制御部

特許出願人 日本電気株式会社  
代理人 弁理士 熊谷雄太郎



第 1 図

PAT-NO: JP402301265A  
DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 02301265 A  
TITLE: FACSIMILE EQUIPMENT  
PUBN-DATE: December 13, 1990

INVENTOR-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
NAKAMURA, YASUHIRO	

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
NEC CORP	N/A

APPL-NO: JP01120793  
APPL-DATE: May 15, 1989

INT-CL (IPC): H04N001/393 , H04L012/54 , H04L012/58 , H04N001/00

ABSTRACT:

**PURPOSE:** To send a picture to a final destination with a maximum size can be sent without being affected by the recording size of a relay destination facsimile equipment by providing a notice function of picture size conversion capability on a reception facsimile equipment.

**CONSTITUTION:** When a transmission facsimile equipment 1 makes transmission, a relay destination facsimile equipment 2 informs a function, a capability and a picture size conversion capability of a picture size conversion circuit 23 to the transmission facsimile equipment 1. The notice is performed by a transmission control section 21. The transmission facsimile equipment 1 receiving the notice sends a picture with a maximized size can be converted by the relay destination facsimile equipment 2. The relay destination facsimile equipment 2 receiving the picture converts the picture into the size can be received by the final destination facsimile equipment 3 or sends the picture as it is. In the case of printout by the relay destination facsimile equipment 2, the picture size conversion circuit 23 executes the conversion of the original received into the maximum picture size conversion capability.

**COPYRIGHT:** (C)1990,JPO&Japio